

KAWAGOE

Map of Natural Disaster(Earthquake Disaster)

川越

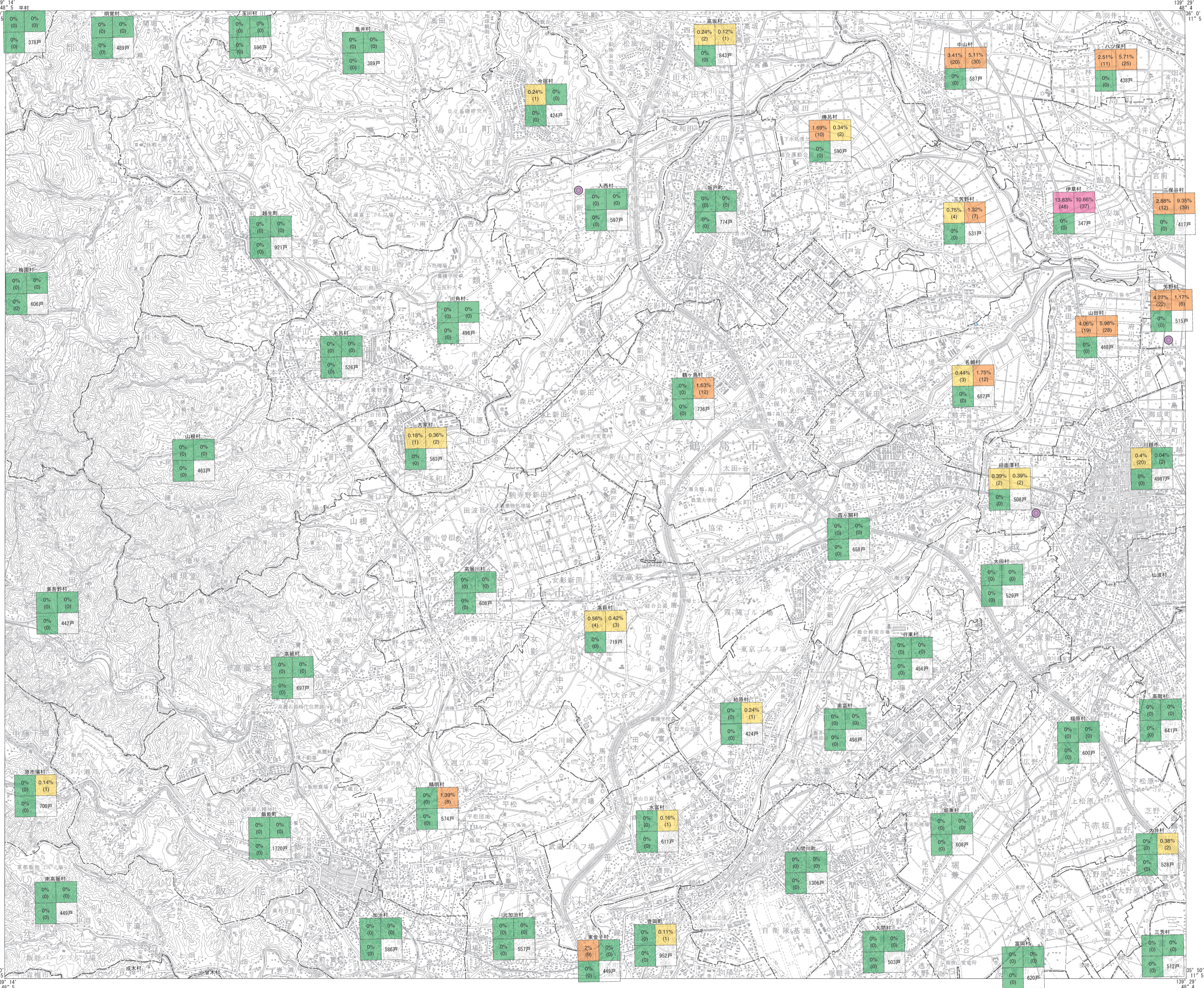
災害履歴図[地震災害]

1 : 50,000 地形図
かわごえ

土地分類基本図査図(土地履歴調査図)

平成二十三年 度 調 査

平成二十四年三月発行 国土交通省国土政策局



凡 例

1. 大正12(1923)年関東地震における建物被害

①全潰率(全潰率) ②半潰率(半潰率)
※全潰率=全潰数/全戸数 ※半潰率=半潰数/全戸数

③焼失・流失・埋没率(焼失・流失・埋没数)
※焼失・流失・埋没率=焼失・流失・埋没数/全戸数

赤	①全潰率	②半潰率	③焼失・流失・埋没率
黄	30%以上	10 - 30%	0.4% 0.04%
橙	1 - 10%	0.1 - 1%	0% (0)
緑	0.1%未満		0% (0)

④全戸数

【資料】
 諸井孝文・武村雅之(2002) 関東地震(1923年9月1日)による木造住家被害データの整理と震度分布の推定(日本地震工学会論文集 第2巻 第3号)

【注】
 本図には、災害発生当時の市町村名を表示している。図中で、市町村名のみを記載した市町村は、資料中に被害報告の記載はないものの、実際には被害が生じていた可能性がある。なお、本図に表示した市区町村界は、災害発生時期に近い年代の状況を概存資料により参考表示したものであり、災害発生当時の市区町村とは一致しない場合がある。

2. 大正12(1923)年関東地震における液状化地点

- 町村名や大字など、複数の集落で構成される地域名で特定される地点
- 集落名や町丁目など、地区名で特定される地点
- ⊗ 番地や集落内の小字名など、地点に近い情報で特定される地点
- 正確な範囲が特定されている地点
- 正確な位置が特定されている地点

【資料】
 若松加寿江(2011) 日本の液状化履歴マップ 745-2008(DVD-ROM付き)(東京大学出版会)

3. 昭和6(1931)年西埼玉地震における液状化地点

- 町村名や大字など、複数の集落で構成される地域名で特定される地点
- 集落名や町丁目など、地区名で特定される地点
- ⊗ 番地や集落内の小字名など、地点に近い情報で特定される地点
- 正確な範囲が特定されている地点
- 正確な位置が特定されている地点

【資料】
 若松加寿江(2011) 日本の液状化履歴マップ 745-2008(DVD-ROM付き)(東京大学出版会)

(その他)
 ———— 大正9(1920)年の市町村界

【資料】
 国土院(2010) 国土数値情報、行政区域データ、大正9年

摘要

1. 経緯度の基準は世界測地系
2. 投影はユニバーサル横メルカトル図法、座標帯は第54帯、中央子午線は東経141°
3. 作業機関 北海道地図株式会社
4. 背景地図 数値地図50000(地図画像)平成8年要部修正
5. 対応する二次メッシュコード 533962.533963.533972.533973

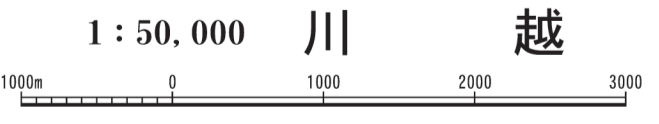
行政区画 索引図

11	12	13	14
15	16	17	18
19	20	21	22
23	24	25	26

寄居	熊谷	鴻巣
秩父	大宮	
五日市	青梅	東京西北部

() 内は所属20万1地形図名

埼玉県
 1.川越市 2.所沢市 3.飯能市 4.東松山市
 5.狭山市 6.入間市 7.坂戸市 8.鶴ヶ島市
 9.日高市 10.ふじみ野市 11.入間郡 12.比企郡
 東京都
 13.青梅市



「この地図の作成に当たっては、国土院院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図、数値地図50000(地図画像)、数値地図25000(土地条件)及び基礎地図情報を使用した。(承認番号 平23情使、第192号)」